

総合振興計画・中期基本計画を策定



市では、「緑と健康で豊かな文化都市」の実現に向け、平成18年度から22年度まで、5年間のまちづくりの指針となる第3次狭山市総合振興計画・中期基本計画を策定しました。今月は、その概要をお知らせします。

計画策定の視点

計画の策定には、前期基本計画に掲げられた施策の取組状況や少子高齢化の進行などの社会状況や少子高齢化の進行など、市民意識調査や「ふれあい市民懇話会」での意見、公募の市民で構成する、狭山市

中期基本計画策定市民会議からの提言、計画案に対する意見募集など、市民の意向を十分に把握し計画への反映に努めました。また、これまで以上に施策の優先順位を明確化し、各施策に目標を明示するなど、分かりやすい計画を目指しました。

市長随想



狭山市市長 仲川幸成
似顔絵・池原昭治氏

夢ある未来に向かって

明けましておめでとございます。今年も多岐にわたります。市民の皆さまには、健康に十分気をつけ、それぞれの目標に向かって、時には猪のように猛進してみてもいいかがでしょうか。

さて、昨年の7月、国土交通省の事業認可を得た狭山市駅西口再開発事業は、権利変換認可に向けて、地権者との話し合いが着々

4月から助役が副市長に

4月1日から、地方自治法の改正で、助役に代わって副市長が置かれることになり、副市長の定数を定める条例の制定など、法の改正に関連する議案が12月定例市議会で可決されました。

副市長の職務は、現行の助役の職務「市長を補佐し、職員の担任する事務を監督すること」に加え、「市長の命を受け政策及び企画をつかさどること」が法に規定されるなど、政策判断を行うことが明確化されました。

問合せ行革推進課へ内線7052

市内9つめのAPOQ（アポック） 堀兼地区地域防犯ネットワークが設立

12月19日、堀兼地区地域防犯ネットワークが設立されました。



地域防犯ネットワーク（APOQ）は、自治会、学校、PTA、子ども110番の家、交番などが結集して構築される連合体で、ファックスやインターネットなどの通信手段を活用し、地域住民や関係諸団体、警察などが連携して、防犯活動や犯罪捜査に役立てるシステムです。なお、18年度内での市内全地区にAPOQの設立を目指しています。

問合せ交通防犯課へ内線3691

個人の中小企業融資の手続きで 連帯保証人が不要に

市では、融資制度利用者の利便性向上を目的に、1月受付分から、原則、個人の融資申込には、連帯保証人が不要となりました。なお、実質的経営者が別にいる場合はその実質的経営者、借り入れる方と許可名義人（飲食店、酒類販売など）が異なる場合は許可名義人、夫婦共同の経営であくまでも本人からの申し出があった場合は配偶者、健康上の理由で事業の維持に支障がある場合は事業承継者などの連帯保証人が必要です。

また、法人の場合は、代表者1名、組合の場合は、代表理事の連帯保証人が必要です。

問合せ商工課へ内線2552



狭山市駅西口駅前広場完成イメージ



■中期基本計画の概要

中期基本計画は、基本構想に基づき、部門ごとに実施するまちづくりの方向性や施策の体系、そしてその内容や目標を示すものです。

また、本計画では、だれもが住み続けたいと思う、そして訪れた方が住みたいと思うまちづくりを推進するため、「元氣な狭山をみんなで作る」をキーワードに、重点的・優先的に取り組む5つのテーマを掲げています。

計画期間平成18年度～22年度

■重点的に取り組むもの

テーマ1 賑わいさやま

狭山市駅周辺と道路・交通網の整備
狭山市の「顔」として、また、交通の利便性を活かして、さまざまな都市機能をさらに充実するとともに

に、まちの拠点を結ぶ道路網の整備を推進し、狭山市駅を中心とした元氣なまちづくりを進めます。

狭山市駅西口周辺地区整備の推進
道路ネットワークの充実

テーマ2 躍動さやま

工業都市の強みを活かした
産業の活性化

既存の産業集積と交通立地上の優位性を活かして、企業の誘致や新事業の育成などに取り組み、地域産業の活性化と雇用機会の拡充を図ります。

新事業・新商品の創出支援
地域産業拠点施設の整備
企業誘致の推進

テーマ3 安心さやま

災害に強く犯罪のない安全
安心なまちの実現

安全で明るく安心して暮らせる生活環境の実現を図ります。

防災危機管理体制の強化
小中学校などの公共建築物の耐震性強化と民間建築物の耐震性の促進

防犯対策の充実

テーマ4 活力さやま

個性豊かで環境にやさしい

地域と行政が連携して、地域課題の解決や地域活力の向上に向けて、市民主体の地域づくり活動を促進するとともに、地域の個性や特色を活かすなかで、環境にやさしいまちづくりを推進します。

市民の主体的な地域づくり活動の促進
地域の個性や特色を活かしたまちづくりの推進

地域での個性や特色を活かしたまちづくりの推進

テーマ5 生生さやま

だれもが生きがいを持って
暮らしを育むまちの実現

家庭や地域における子育て支援サービスの充実などを通して、安心して子どもを生み育てる環境づくりを進めるとともに、子どもから高齢者まで、だれもが住み慣れた地域において、生きがいを持って、充実した生活を送れる環境づくりを推進します。

子育て支援の充実
高齢者のいきがい活動の充実と社会参加の促進
生涯学習の推進と学校教育の充実

■計画書の閲覧

中期基本計画は、地区センターや公民館、図書館、公式ホームページで閲覧することができます。また、概要版の配布も行っていますので、ぜひご利用ください。

問合せ政策企画課へ内線7132

市長の主な動き

- 12/1～14...第4回定例会議
- 12/3...水野の森クリーン作戦
- 12/7...狭山市まちづくり市民公開講座
- 12/10...クロスカウンター IN SAYAMA
- 12/11・22・25...白寿訪問
- 12/15...年末年始の交通事故防止運動・特別警戒出陣式
- 12/19...定例庁議
- 12/28...辞令交付式
- 12/29・30...消防団歳末特別警戒激励巡回



と進められております。そして、この秋には、除去工事が始まり、新しく生まれ変わる西口地区への実感が、ますます沸いてくることと思います。一方、事業費から見ますと、年度末の3月には21%、19年度では37%まで進みます。このように事業の現実化に伴い、マンションや商業施設などの相談も寄せられてきております。私がかねがね、福祉・環境・教育など屈指の市でありながら、人口減少が県下一の原因は、都市基盤の遅れであると感じておりました。今年には、夢ある未来へ向かって先駆けの年であることを祈ります。ちなみに出生者もこの9か月で、昨年に比べ78名増えており、企業活力、地域活力も非常に元氣です。こうした中で、新たなまちへの胎動を感じています。本年も「元氣な狭山をみんなで作る」を目標に、市民の皆さまとともに進んでまいります。